公立保育所 指導監査調査書 (年 月 日現在) TEL 施設名 FAX : メールアドレス 所在地 経 営 者 設置者 施設長名 認可年月日 年 月 日 現員 合計 人男 人女 人 ◎ 資料記入要領

- 1 特に指定のあるもの以外は、指導監査実施予定日の属する月の前々月末(ただし、5月監査実施施設については4月1日)時点で記入してください。
- 2 回答をあらかじめ用意した設問については、該当する答えの口にチェックをしてください。
- ◎ 添付書類
 - 1 前年度の事業報告
 - 2 今年度の事業計画
 - 3 当該市町村で作成した条例等
 - ・保育所設置及び管理条例、同施行規則、給与条例、勤務時間条例等
 - ・会計年度任用職員の条例規則(特に休暇等の規則)
 - ・保育所保育実施条例、同施行規則
 - 4 施設の見取図 (パンフレット等、簡単なものでかまいません。)
 - 5 各部屋面積のわかる図面(直近の各クラスの児童(人数・年齢)と担当職員名を附記)別葉も可
 - 6 運営規程、重要事項説明書
 - 7 保育園のしおり
 - 8 園だより(クラスだより):指導監査実施年度の前年度の3月、監査実施年度の4月
 - 9 献立表:監査実施年度の前年度の8月、監査実施年度の4月
- * 当該監査調査書及び添付書類等の記載に関し、個人情報に係わるものについては指導監査業務のみに利用することとし、他の業務に利用することはありません。
- 前回指導監査結果通知に基づく指示事項の改善措置状況(文書指摘事項)

(前回指導監査実施日 年 月 日)

指 示 事 項	改	善	措	置	状	況		未	改	善	の	理	曲

利 用 定 員 の 内 訳

(X	県に協議し	た利用定	員を記入	(すること)

_	_	
/-		
7		日現在

	1号認定	4歳以上児			3 歳児
	1 万心足	- 成み上元	5 歳児	4 歳児	O MX J L
	人	人	人	人	人
利用定員 の内訳	2号認定	4歳以上児			3 歳児
の内部	2 与 心 化	4 成以工元	5 歳児	4 歳児	3 成児
※破線下は保	人	人	人	人	人
育短時間認定 に係る利用定	人	人	人	人	人
員数	3号認定	1 • 2 歳児			0 歳児
	0 万心足	1 - 乙原以りし	2 歳児	1 歳児	○ 成りし
	人	人	人	人	人
	人	人	人	人	人

初 示 宁 昌	1 号認定	2号認定	3号認定
認 可 定 員 	人	人	人

- ※ このページには、実人員数ではなく、利用定員数及び認可定員数を記入してください。
- ※ 保育所 :認可定員は、「2号認定」欄、「3号認定」欄の合計となります。 認可定員のうち、施設基準上、受入可能な3歳以上児数を「2号認定」欄に記載してください。 認可定員のうち、施設基準上、受入可能な3歳未満児数を「3号認定」欄に記載してください。

	施設運営・電	重	関	係		特記事	ij	Ą
© (;) <u>[</u>	長簿等の整備 諸帳簿等の有無について、記入して ※ 「有」の書類は、監査当日用意し <mark>閲覧で確認できる書類は、紙ベースで</mark> テム等が閲覧できる準備をお願いしま	てくた の用	ごさい <u>意は不</u>					
No.	帳 簿 名	有	無	1	No.	帳 簿 名	有	無
1	労基法関係許可・届出				6	個別指導計画(0~2歳児・障害児)		
2	時間外勤務命令簿				7	食育の実施計画		
3	年次有給休暇簿(監査年度・その前年度分)				8	健康に関する保健計画		
4	出勤簿・勤務実績表				9	縦割保育計画		
5	職員資格証明書類			1	10	保育士・保育所の自己評価と公表		
6	非常勤・臨時職員・会計年度任用職員雇用関係書類			1	11	外部評価と公表		
7	給与台帳			1	12	児童出欠簿		
8	旅行命令簿			1	13	保育日誌		
9	職員会議録				14	成長の記録		
10	業務分担表				15	保育所児童保育要録(原本)		
11	業務継続計画、研修・訓練の記録				16	児童の健康診断記録		
12	職員研修記録(研修計画)				17	衛生管理に関する研修・訓練の記録		
13	内部研修記録				18	0歳児の日々の健康状況の記録、午睡チェック		
14	職員健康診断記録				19	嘱託医、嘱託歯科医契約書		
15	採用時健康診断記録				20	安全計画、研修・訓練の記録		
16	受水槽、高架水槽の清掃記録、水道法に基づく法定検査結果記録				21	事故発生防止のための指針、委員会・研修の記録		
17	浄化槽の業者点検・清掃記録、法定検査記録				22	遊具点検簿、遊具業者点検記録		
18	消防計画(地震防災応急計画含む)				23	バス等で児童の送迎等を行う場合の事故防止マニュアル		
19	防火管理者届出書(控)				24	病気処理簿、事故処理簿		
20	避難訓練記録				25	児童虐待防止マニュアル		
21	緊急連絡網(職員・児童)				26	児童虐待防止対策に関する研修の記録		
22	消防用設備等業者点検記録				27	委託契約書(調理業務委託の場合)		
23	火気使用設備等自主点検記録				28	調理室のねずみ、昆虫の駆除の記録		
24	施設台帳				29	検便結果(調理・調乳担当者)		
25	非常災害における防災マニュアル				30	検食記録簿		
26	道路交通法による運転者の酒気帯びの有無の確認記録簿				31	給食日誌		
					32	嗜好調査の結果		
					33	給食運営会議録		
					34	食品材料の発注・納品・検収の記録		
1	重要事項説明書に対する保護者同意書				35	在庫食品の受払簿		
2	土曜等の希望保育を行った際の説明文書、調査用紙、回答				36	苦情解決マニュアル、周知文書の写し		
3	出欠調査				37	苦情対応の記録、公表の実施状況		
4	全体的な計画(事業計画)]				
5	指導計画(長期・短期)		П	1				

施 設 運 営 ・ 管 理 関 係	特 記 事 項
2 諸規程等の整備 (1) 施設の基本的事項	
◎ 施設運営の基本方針等は、明確になっていますか。□ いる □ いない	
◎ 施設の運営規程はありますか。 □ ある □ ない	・山梨県児童福祉施設に関する基準を定める条例(以下
○ 運営規程と重要事項説明書の内容に差異はありますか。□ ない □ ある	「児童基準条例」という) 第17条第2項
◎ 保育所の事業計画はありますか。 □ ある □ ない	
 ○ ある場合、内容に含まれているものにチェックをしてください。 □ 園児処遇 □ 職員処遇 □ 収支予算関係 □ 設備増改築 □ 医療衛生管理 □ 高額物品購入 □ 保安防災対策 □ その他() 	
◎ 事業実績報告書はありますか。 □ ない □ ある	
(2) 就業の状況	
◎ 1日8時間、週40時間勤務が守られていますか。□ いる □ いない○ 所定労働時間 1週あたり 時間○ 勤務時間が6時間を超える場合、45~60分の休憩時間を与えて	・労基法第32条
いますか。 □ いる □ いない © 週1回又は4週4回以上休日を与えていますか。 □ いる □ いない	・労基法第35条
〇 4週5回以上休日を与えている場合、勤務形態を記入してください。	
◎ 変形労働時間制を取り入れていますか。□ いる □ 1か月単位 □ 1年単位 □ その他(単位))□ いない(いる場合)	・労基法第32条の2・労基法第32条の4
(いる場合) ○ 就業規則にその旨記載されていますか。 □ いる □ いない	

施設運営・管理関係	特記事項
〇 単位枠となる労働時間数を超える勤務に対して、時間外勤務手	
当を支給していますか。	
○ 勤務割表は、いつまでに該当職員に提示していますか。	
(単位開始: 日前までに)	
(牛区历知: 日前 6 (10)	
〇 1年単位の変形労働時間制を採用した場合は労使協定を締結	
し、労働基準監督書に届け出ていますか。	
□ いる (労基署届出日 年 月 日)	
□ いない	
(いない場合)	
◎ 土曜日の勤務時間について、どのような取り扱いをしていますか	
□ 勤務日前1週間(月曜日~金曜日)に、勤務を割り振らない時間を設けている。この期間中に振り替えできなかった場合は	
間を設けている。この <u></u> 期間中に振り音えてさながりた場合は 割増賃金を支給している。	
□ 時間外勤務手当の支給で対応している。	
□ その他(内容:	
◎ 時間外・休日労働に関する協定は、	・労基法第36条
□ あり (労基署届出日 年 月 日)	
□ なし □ 必要なし	
〇 時間外勤務命令簿はありますか。 	
□ ある □ ない	
◎ 1か月60時間を超える時間外労働について、「時間外手当の法	 ・労基法第37条
定割増賃金率を50%以上に引き上げし又は「労使協定により割増	万金/2307/7 ・月60時間を超える時間外勤
賃金率の引き上げ分の支払いに代えて有給休暇の付与」に対応して	務について、50%以上の割増
いますか。 □ いる □ いない	賃金を支払わなければなり
	ません。
◎ 職員に対し、	
〇 産前・産後休暇及び育児時間、育児休業、介護休業は、適正に	· 労基法第65条、第67条
与えていますか。	
〇 自身又は配偶者の妊娠、出産等を申し出たときは、育休制度を	 ・育休法第21条
回りては配筒目の妊娠、山産寺を中し山たことは、肖体制度を 個別に周知し、これらの制度の利用の有無を確認していますか。	FMAR4 本
□ いる □ いない	
<u> </u>	
〇 育児休業を円滑に申し出やすくするため、次のいずれかの措置	 ・育休法第22条
を講じましたか。	
□ 職員に対する育休研修	
□ 育休相談窓口の設置	
□ 育休取得事例の収集提供	
□ 育休制度の周知と育休促進方針の周知	
□ いずれの措置も講じていない	
	I I

 ○ 出生時育休制度(いわゆる産後パパ育休)及び育児休業の分割取得等を就業規則に定めていますか。□ いる□ いない ○ 生理休暇の請求があった場合、就業させていませんか。□ いない□ いる ⑤ パート・有期雇用職員の労働条件は、明確になっていますか。(就業規則、雇用契約書等)□ いる□ いない□ いない□ 切る□ いない□ 切る□ いない□ あるある場合の内容を記入してください。□ ない□ あるある場合の内容を記入してください。□ ない□ ある
□ いる □ いない ○ 生理休暇の請求があった場合、就業させていませんか。 □ いない □ いない □ いる ○ パート・有期雇用職員の労働条件は、明確になっていますか。 ・労基法第68条 ・パート・有期雇用職員には会計年度任用職員、パート職員 ・パート・有期雇用職員には会計年度任用職員、パート職員等を含めます。
○ 生理休暇の請求があった場合、就業させていませんか。 □ いない □ いる ○ パート・有期雇用職員の労働条件は、明確になっていますか。 ・労基法第68条 ・パート・有期雇用職員には会計年度任用職員には会計年度任用職員、パート職員 ○ 現状に差異はありますか。 □ ない □ ある 等を含めます。
□ いない □ いる ○ パート・有期雇用職員の労働条件は、明確になっていますか。 ・労基法第68条 ・パート・有期雇用職員には会計年度任用職員、パート職員 ○ 現状に差異はありますか。 □ ない □ ある 等を含めます。
 ○ パート・有期雇用職員の労働条件は、明確になっていますか。 (就業規則、雇用契約書等) □ いる □ いない ○ 現状に差異はありますか。 □ ない □ ある ・労基法第68条 ・パート・有期雇用職員には会計年度任用職員、パート職員等を含めます。
(就業規則、雇用契約書等) □ いる ・パート・有期雇用職員には会計年度任用職員、パート職員 〇 現状に差異はありますか。 □ ない □ ある 等を含めます。
○ 現状に差異はありますか。 □ ない □ ある
○ 現状に差異はありますか。 □ ない □ ある 等を含めます。
ある場合の内容を記入してください。
◎ 年次有給休暇は、6カ月以上勤務した者について10日以上与え ・労基法第39条
ていますか。 □ いる □ いない
- ・
○ 年休をパート職員に与えていますか。
□ いる □ いない
〇 年次休暇請求簿はありますか。
□ ある □ ない
〇 時季を指定して年休を5日与えていますか。 ・労基法第39条第7、8項
□ いる □ いない □ l
◎ パワーハラスメント、セクシャルハラスメント、妊娠出産、育児
等に関するハラスメント(マタハラ)の、各ハラスメント防止のた
めの諸規程が整備していますか。
□ いる □ いない
〇 ハラスメントを行ってはならないこと等ハラスメント問題に関
する理解と関心を深めるための研修等を実施していますか。
□ いる □ いない □

施設運営・	管 理	関	係			特	記	事	項	
◎ 早朝、夕方における状況を記入し	てくださ	LV.								
(月曜~金曜日 早朝)		• 0								
・保育士の勤務(早出番)		:	~		:					
・対応保育士人員		人								
・登園児童数		人								
(月曜~金曜日 夕方)										
・保育士の勤務(遅出番)		:	~		:					
・対応保育士人員		人								
・在園児童数		人								
(土曜日 早朝)										
・保育士の勤務(早出番)		:	~		:					
・対応保育士人員		人								
・在園児童数		人								
(土曜日)										
・保育士の勤務(遅出番)		:	~		:					
・対応保育士人員		人								
・在園児童数		人								
(休日)										
・保育士の勤務		:	~		:					
• 対応保育士人員		人								
• 在園児童数	•	人								
〇 保育実施時間中は、児童数に応	じて保育	士を直	配置し	ていま	すか。					
(最低2人以上)										
	□いる	5		いない						

		施設	運 営 • 1	雪 関 係			特	記事	項
3	職員の	配置状況							
	◎ 聙		すか。	□ いる	□ いない				
	0	いない場合、何人	不足しています	·か。 	人不足				
		記長及び資格の定 うって(又は充たし		所定の資格(ス	スは資格要件)				
	0	いない場合、無資		□ いる 記入してくだる					
	0	無資格者及び定数.	未充足の解消方	·針があります <i>†</i>)).				
	Ü	MX11 120 Cx			。 □ ない				
	0	ある場合、解消方	針内容を記入し	てください。					
	○ 長	期にわたる職員の			□ ない				
	(a)	ペート・有期雇用職			<i>'</i> &'\'				
	<i>.</i>	· 1 173711111111111111111111111111111111			□ない		パート・非常勤職	有期雇用職 員、パート	
	0	雇用がある場合、	記入してくださ	い。			含めます		1992 (3)
		氏名	雇用期間	職種	1カ月当勤務日数	1日	当勤務時間	※常勤換	算人数
	パ								
	有 期 雇								
	用職員								

※ 常勤換算人数 = 就業規則等で定めた常勤職員の1ヶ月当たりの勤務時間と比較した場合の相当人数 (例 非常勤160時間/月、常勤177時間/月 の場合 160/177=0.90人)

			施設				系			!	特	記	事	項
◎ 施	設長	は専	任となって	いますか。	_ い	る	□いた	よい	•					
0	いな	い場	合、兼任内	容を記入して	くだる	さい。								
								-						
職員(て下さい。(家 以上かつ月20										
			施設長	主 任 保育士	保育	育士	栄養士 調理員		嘱託医 嘱託歯科	事務員	Į	保健 看護師		計
職員実人	人員			()	(()								
内有	資	格		()	(()								
訳無	資	格		()	(()								
0	保育	士配	置基準:該	当欄に対象児	童数	(現員)	及び保育	士	<u>►</u> 人員を記入	してくだ	さし	۱,		-
*	次表	にお	ける、年齢	別の現員数は	、年月	度中途 <i>7</i>	、所児童も		年度当初か	ら在籍し	てし	いたもの	りとし	て、
				年齢に置き換								-	_	-
									私的契約児	₹.)		T	煓	数処理等
 乳				IB	<u></u> 員				保育士	U/	人	+	-AIII) 3	みたなす
		2												
1	~	2	歳 児		<u>員</u>				保育士		人		小数占	第2位以下切拾
3		歳	児	- 現 	員		÷15 :				人			1. 33 · •
					(※		: 20 =				人)			1. 3
4	歳	追	以上	現	員	人	÷25 =	=	保育士		人			
-	加火	76	% Т		(※	旧基準	: 30 =	=	保育士		人)			
/]	١		計						保育士		人		小数点	(第1位四捨五入 (整数)
		共	通			非常	勤保育士	:	1 人					
加	Į.	€員9	0人以下			常勤	保育士		1 人					
配			時間の認定け入れ施証		常勤保育士 1 人									
	ì		計								人			
	_	= / - + -				工學士	※ 仏 の 告	103	四黑水羊加	ケケ の ツ			- to =	ナルギルコ
主任保育 (代替保			昇 有・無		人		準や3歳 置。(常		配置改善加 1 人)	昇寺の必:	安保	育士に	.加え	て代替係
			13 7111	1	ı					恵 に こし	N L	. / - -	告 #	神 号 ゴ /
地域子育 一時預か			小尹耒			丁肖(の和誠と	不 至是	験を有する	守仕 2 人	以上	-。(非	-吊勤	晀貝リ)
14.1首7	・クヨ	**			人	ただし	、保育所	等。	2 人を下ら と一体的に 囲内におい	事業を実	施し	、そこ	から	
病児保育 (体調不			型)		人	看護師	等1人以	上。	o					
病児保育 (病児・			応型)		人		等を利用 き1名以		童10人に 。	つき1名	以上	:、保育	士を	利用児童
その他()		人									
				•		•								
0	短時	間保	育士人数		人									
			士常勤換算	値	人									間保育士で 換換算値の
0	保育	-	の配置基準	で、当分の間で、当分の間で、	「旧基			_			え方	勤 1 →		

		施設運	営	• 1	章 理	関	 係		特	記	事	項
0	どの調理員	員等配置基準	隼に該当	もしま	ぎすか。							
	□ 1人:	定員40人	、以下		2人	: 定員4	11~150人	□ 2人+1	人(非常勤	助):5	定員151	人以上
0	調理を委割	託した場合に	は、委託				置基準を満たし□ いない	ていますか。	5			
0	事務職員		人(兼務し	してい	る場合	: 氏名)			
0	嘱託医の	区分 『	属託医			人	嘱託歯科医	人				
前	職員の採用、 1 年間) 新規採用 ³			沈に	ついて	に記入し	してください。	(記入対象)	期間:監査	実施予	定月の	
	転入の別		氏	名	性別	年齢	採用職種	最終学歴	資 格	採月	用時の2	
0	退職者及7	び転出者										
	転入の別		氏	名	性別	年齢	採用職種	勤務年数	退鵈	t(転 出	は) の理	曲
-				_								
事務外	働きやす(処理体制 	い環境づく「	りに務め				□ いない					
) 会	: 職員会議は、		口年		□月	ĺ	□ 週					
(1	職種分野の	会議を除きる										
0	会議録は、	•			□ あ	る	□ない					
0	会議の主	な主題を記え	入してく	ださ	۱۱ _°							

施設運営・管理関係	特	記	事	項
〇 会議結果への対応を記入してください。				
(2) 職員の業務分担				
◎ 業務分担表はありますか。 □ ある □ ない				
〇 役付職員の権限及び責任分担は明確ですか。				
□ はい □ いいえ				
○ 職員に周知されていますか。 □ はい □ いいえ				
◎ 関係部門間の連絡、調整、協力は密接に行われていますか。				
□ いる □ いない				
(3) 業務継続計画				
◎ 業務継続計画(感染症及び非常災害)を策定していますか。				
□ いる □ いない				
〇 職員に周知していますか。 □ いる □ いない				
〇 必要な研修及び訓練を実施していますか。				
□ いる □ いない				
〇 研修及び訓練の記録はありますか。				
□ ある □ ない				
〇 定期的に計画の見直し(の検討)を行っていますか。				

	施設	運営・行	萱 理 関	係			特	記	事	項
5	職員研修						・児童基	準条例領	第8条	
	◎ 研修計画を作成して	いますか。	□いる	□いた	よい		• 保育所	保育指針	計第5章	
	◎ 施設が主催する内部		れています <i>!</i> □ いる		T.I.V					
	〇 いる場合、記録は		□ ある							
	〇 いる場合、方法・	内容を記入して	ください。							
	◎ 外部研修を受講させ [・]	ていますか。	□いる	□いた	ない					
<以	下、いる場合に記入して	ください。>								
	○ 記録は、		□ ある		, Υ					
	〇 研修結果は、内部		'れています <i>!</i> □ いる		まい					
	〇 前年度に受講した									
	受講者職種区分	延回数		<u></u> 主		研		名		
	\mathcal{H}_1\math	~					פו			

施設運営・管理関係	特 記 事 項
6 健康管理の状況	
◎ 衛生管理者または衛生推進者は選任されていますか。□ いる □ いない○ いる場合、該当者の職氏名は、職 氏名	・労働安全衛生法第12条、第 12条の2
◎ 職員の健康診断は、 年 回 実施期日 年 月 日 年 月 日	・労働安全衛生規則第44条 - 労働安全衛生規則第44条
 ○ 職員の労働時間を客観的な方法により把握していますか。 □ いる □ いない ○ いる場合、把握方法は、 □ タイムカード □ パソコン等の使用記録 □ 事業者の現認記録 □ その他() 	・労働安全衛生規則第52条の 7の3
◎ 職員の採用時健康診断を実施していますか。□ いる □ いない◎ 休憩室の設備はありますか。 □ ある □ ない	※採用前3か月以内の健康診 断書が提出されているか、 又は採用直後に雇用主が健 康診断を受診させています
	か 。
7 衛生管理の状況	 ・児童基準条例第13条
◎ 使用水は、□ 上水道または簡易水道□ 水道法に基づく簡易専用水道□ 井戸水等の自家水	
<以下、水道法に基づく簡易専用水道の場合、記入してください。> 〇 受水槽、高架水槽等の容量をそれぞれ記入してください。 (〇 受水槽、高架水槽等の清掃を行っていますか。	※水道法では10立方メート ルを超える給水施設を簡易 専用水道という。
 ○ 支が信、商業が信等の清掃を打っていますが。 □ いる (実施回数 年 回) □ いない ○ 水道法に基づく法定の検査を行っていますか。 □ いる (実施回数 年 回) □ いない 	※清掃業者が定期清掃後の担保として実施する水質検査は、水道法で定める登録検
〇 いる場合、検査依頼先を記入してください。	 査機関の法定検査ではあり
(○ いる場合、検査記録は、 □ ある □ ない	ません。 I
<以下、井戸水等の自家水の場合、記入してください。>	
○ 水源の場所は、□ 施設敷地内□ 施設敷地外(場所は、)	
○ 受水槽、高架水槽等の清掃を行っていますか。 □ いる(実施回数 年 回) □ いない	
○ 水質検査を行っていますか。□ いる(実施回数 年 回) □ いない	

施設運営・管理関係	特 記 事 項
◎ 排水処理の方法は、 □ 下水道 □ 浄化槽 □ 自然放流	
◎ 糞尿処理の方法は、 □ 下水道 □ 浄化槽 □ くみ取り便槽	
○ 浄化槽を使用している場合、法令で定められている回数の保守 点検、清掃、指定検査機関の行う水質検査を実施していますか。□ いる □ いない	
8 非常災害対策	
◎ 防火管理者は届けてありますか。□ ある(届出日 年 月 日) □ ない○ 防火管理者の職氏名・選任年月日 職 氏名 年 月 日	・消防法第8条 ・消防法施行令第1条の2 ※現員数が30人未満の場合届け出 不要
◎ 消防計画(防災対策規程)は届けてありますか。 □ ある(届出日 年 月 日) □ ない	・消防法施行令第3条の2
◎ 消防計画の中に地震防災応急計画相当事項を定めてありますか。□ ある □ ない	・社会福祉施設における地震 防災応急計画の作成につい て(昭55.1.16、社援施第
◎ 非常災害に対する具体的計画は、施設の立地条件を勘案し、発生することが予想される非常災害の種類(火災、風水害、地震等)に応じたものとなっていますか。□ いる□ いない	5号) ·児童基準条例第6条第2項
 ◎ 非常災害に対する具体的計画には、次の10項目が全て記載されていますか。 □ いる □ いない(10項目) ①施設の立地条件 ②災害に関する情報の入手方法 ③災害時の連絡先及び通信手段の確認 ④避難を開始する時期、判断基準 ⑤避難場所 ⑥避難経路 ⑦避難方法 ⑧災害時の人員体制、指揮系統 ⑨関係機関との連携体制 ⑩食料、防災資機材等の備蓄 	・児童福祉施設等における利用者の安全確保及び非常災害時の体制整備の強化・徹底について(平成28.9.9、雇児総発0909第2号) ・山梨県福祉保健部福祉保健総務課「社会福祉施設等におけ
◎ 避難及び消火に対する訓練の回数は、 年 回○ 避難訓練の記録はありますか。 □ ある □ ない○ 避難場所は、()○ 引き渡し訓練の実施日 年 月 日	る非常災害対策計画の策定 の手引き」(平成29年3月) ・児童基準条例第6条第3項
◎ 非常時の連絡網は、最新のものが整備されていますか。 □ いる □ いない	
□ いる □ いない○ いる場合、職員に周知されていますか。□ いる □ いない	

施設運営・管理関係	特記事項
◎ 施設等が火災等の災害時に、地域の消防機関等へ速やかに通報す	
る体制をとるよう職員に周知徹底していますか。	
□ いる □ いない	
◎ 非常災害時の協力体制作りのため、消防団や地域住民との連携等	・児童基準条例第6条第4項
を図っていますか。 □ いる □ いない	
◎ 職員及び園児に対する防災教育の実施状況は、	
年 回	
+ Ц	
◎ 消防用設備等の業者点検を行っていますか。	
□ いる □ いない	
○ いる場合、記録は、 □ ある □ ない	
〇 記録がある場合、点検日(直近の日)は、	・消防法第17条の3の3
機器点検日 年 月 日、 年 月 日	・消防法施行規則第31条の6
総合点検日 年 月 日	
**************************************	総合点検:1年に1回以上
◎ 消防用設備等の点検結果は、消防署へ報告されていますか。	
□ いる(直近の報告日 年 月 日) □ いない	
◎ 火気使用設備・器具等の自主点検を行っていますか。	
□ いる □ いない	
○ いる場合、記録は、 □ ある □ ない	
◎ 防炎製品の使用状況について、品名を記入してください。	

用	途	品	名	数量		摘	要	
移	送							
照	明							
情報収集	及び伝達							
医	療							
食料及	び飲料水							
E J	用 品							
そ (の 他							
保有し 〇 し	â以上の車両、 していますか。 いる場合、安全] あり(職名] なし	運転管理者の	□いない	1 人以上の車両を □ いる)	車検証で乗ください。	車定員を確	認して
対し、 認して	運転前後に酒 いますか。	気帯びの有無	についてアルコ-	ようとする職員に ール検知器等で码 □ いない				

	施設運営・管理関係	特	記	事	項	
9	施設の整備状況					
	◎ 構造設備は、児童基準条例の基準を充たしていますか。□ いる □ いない					
	◎ 施設の状況について○ 乳児室、ほふく室、屋外遊戯場の状況について記入してください。					

	実際の面積	部屋数	基	準	面	積	
乳 児 室 ほふく室 計	m m m m m m m m m m m m m m m m m m m	11111111111111111111111111111111111111	2歳児未満	ほふくする 乳幼児を含	人×1 乳幼児<立 む。> 人×3)	ち歩きを始	㎡ めた ㎡ ㎡
保育室(又は遊戯室)	m		2歳以上児	現員	人× 1.	98m²=	m³
屋外遊戲場	m [*]		2歳以上児	現員	人×3.	3 m =	m [*]

- ※ 「ほふくしない乳幼児」とは、年齢によらず、新生児からほふく(はいはい)を開始するまでの発達段階にある児のことですが、基準面積の算出は、指導監査実施予定日の属する月の前々月末 (5月実施は4月1日)時点の現員に1.65㎡を乗じて求めてください。
- ※ 「ほふくする乳幼児<立ち歩きを始めた乳幼児を含む。>」とは、年齢によらず、ほふく(はいはい)以上の発達段階にある児のことですが、基準面積の算出は、指導監査実施予定日の属する月の前々月末(5月実施は4月1日)時点の現員に3.3㎡を乗じて求めてください。
- ※ 「基準面積欄」の現員数の取り扱いは次のとおりとしてください。
 - ・ 年度当初からの入所児童については、年度途中で誕生日を迎えても、年度当初(4月1日)の年齢 でカウントしてください。
 - 年度中途の入所児童については入所日の年齢でカウントしてください。
- ※ 乳児室・ほふく室と保育室は、該当する部屋毎に別紙「保育室等内訳表」に記入してください。
- 〇 現員は(入所児と私的契約児の合計数)は「 年 月 日」現在で「 」人

施設運営・管理関係	特 記 事 項
 ◎ 児童基準条例に定める次の設備等を有していますか。 □ 医務室 □ 調理室 □ 便所 □ 保育に必要な用具(沐浴ができる場所、調乳ができる場所) ◎ 過去1年間に施設の改修、増改築等を行いましたか。 □ 行った □ 行っていない ○ 行った場合の内容を記入してください。 	
 9 安全管理について ② 安全管理について配慮していますか。 □ いる □ いない ○ いる場合、具体的に記入してください。 	・児童福祉施設等における児 童の安全の確保について (H13.6.15雇児総発第402号)